

【学校教育目標】
郷土に根ざした
健全な児童の育成
【めざす学校像】
みんなの笑顔があふれる周布
小学校 ～スマイル・フル～
【めざす子ども像】
学ぶ子 育つ子 進む子





浜田市立周布小学校
浜田市周布町1 63-3
電話 0855-27-1006
FAX 0855-27-4724

令和8年3月号 文責：大達高弘

子どもたちの成長を促したもの



校舎の桜の木の蕾が少しずつ膨らみ始めています。春はすぐそこまで来ているようです。

いよいよ明日は令和7年度の卒業証書授与式です。【みんなの笑顔があふれる周布小学校 ～スマイル・フル～】を目指し、最高学年として、1年間頑張ってきた36名の晴れ舞台。式に参加する4・5年生、来賓、保護者の皆様、そして教職員に見守られる中で、胸を張り、堂々と卒業証書を受け取ってほしいと願っています。私も、証書を手渡す際には、一人一人と目を合わせて、心を込めて証書を渡します。人生のいくつかある大きな節目の一つである小学校卒業を素晴らしいものにしたいと思っています。

また、24日は今年度の修了式です。1年生から5年生も、それぞれの学年の教育課程を修了した証として修了証を受け取ります。この1年で心も体も、そして頭も立派に成長した自分自身をしっかり褒め、堂々と修了証を受け取ってほしいと願っています。

日々の成長というのはあまりにも小さく気づきにくいものですが、子どもたちのふとした言動やしぐさに成長を感じることがあります。そうです。子どもたちは日々確実に成長しているのです。どうか、今年度の終わりにあたり、子どもたちの成長と頑張りをしっかりと認め、いっぱい褒めていただきたいと思います。それが、子どもたちの可能性の【芽】を伸ばしていくことになるのです。

可能性の【芽】と書きましたが、子どもは誰もが、伸びる【芽】をもっています。しかし、その【芽】は、私たち大人が伸ばそうと必死になって引っ張っても伸びるものではありません。「伸びよう」「伸びたい」という、子ども自身の意思がなければ、その【芽】は眠ったままです。その【芽】は、子どもがその気になることで芽生え始め、やる気を沸き立たせて夢中になって取り組むことで、たくましく、しなやかに、そして大きく伸びていくのです。その時に大切になるのが、子どもたちを温かく見守り、時に優しく手を差し伸べ、時にそっと背中を押し、機に応じて熱く語り、諭す大人の力・存在だと考えます。それはまるで、植物に降り注ぐ温かな日差しのように…。

この1年間で、周布っ子235人が大きく成長できたのは、家庭・地域・学校の三者が手を取り、力を合わせ、大人としてたくさんの愛情を子どもたちに注いだからだと思います。今年度の始まりにお話ししました【みんなの笑顔があふれる周布小学校 ～スマイル・フル～】の合言葉に向かって、周布小学校が大きく変容できたのも、保護者・地域の皆様のお力添えのおかげです。

この1年間、周布小学校に対しまして、ご理解とご協力をいただいた多くの方々に心より感謝いたします。ありがとうございました。来る令和8年度も変わらぬご支援をお願いいたします。

写真で振り返る【周布っ子の3学期】

あっという間の3学期。こうして短く感じるのは、それだけ毎日の学校生活が充実していた証拠だと思います。3学期の始業式で話した「まとめ」と「準備」を意識し、235人の周布っ子は【実行力】を発揮しながら、1日1日を大切に過ごしました。明るく、素直で、笑顔が似合う、元気いっぱいの周布っ子は輝いていました。



1年生：お話し会



2年生：なわとびチャレンジ



3年生：車いす体験



4年生：国際交流体験



5年生：マシン学習



6年生：マラソン記録会



1月 書初め会



1月 昔遊び体験



1月 学習成果発表会



2月 神楽クラブ発表会



2月 ふれあい集会



3月 6年生感謝会

どのシーンも名場面！

3学期もスマイル・フルでした！！

楽しかった お話会



2月27日（金）、読み聞かせボランティアクラブ【ひまわり】さんによる毎年恒例のお話会が開催されました。1・2年生の子どもたちは、この日を心待ちにしていました。お話会では、たくさん本の読み聞かせと、「はなさかじい」の寸劇がありました。わずかな時間ではありましたが、子どもたちは本の世界に入り込み、ワクワクドキドキの楽しい時間を過ごしました。ひまわりのみなさん、素敵な時間のプレゼント、そして、年間を通しての朝の読み聞かせボランティア、本当にありがとうございました。

お話会の感想（2年生）より抜粋

○ぼくが心にのこっているのは、「いのちのカプセル」です。しぜんの中にもいろいろなカプセルがあるんだなあと思いました。
○今日のお話会で一番心にのこったのは「森のお手紙」です。ひろ子さんがもみの木に、森の動物あてのお手紙を書いたのがすてきでした。みなさん、また木曜日に本をたくさん読んでください。

笑顔いっぱい ふれあい集会

2月27日（金）、今年度3回目のふれあい集会がありました。一人一人が大切にされる学級、みんな仲良しの学級を目指して、それぞれの学級が1年間取り組んだ取組の振り返りを発表しました。そして、そのあとは全校のみんなで、ゲーム【もうじゅう狩りにいこう！】で盛り上がりました。学年の枠を超え、男女の枠を超え、さらに年齢の枠を超え、子どもも大人も一緒になって楽しみました。体育館いっぱいに笑顔があふれ、素敵な集会になりました。



素敵なつながり 茶っ友隊！！

昨年度から始まった茶っ友隊の取組。今年度は、低・中・高学年別に、年間で合計24回開催し、のべ130名のみなさんにご協力いただきました。回数を重ねるたびに、子どもたちが茶っ友隊のみなさんと自然にかかわることができるようになり、笑顔がはじけました。学校外でも、茶っ友隊の方に自分から挨拶をしたり、手を振ったりする子どももいたようで、素敵なつながりが生まれたことを嬉しく思います。茶っ友隊の取組は来年度以降も続けます。もっとたくさんの保護者・地域の方にお越しいただき、子どもたちのありのままを姿を見ていただくとともに、素敵なつながりをつくっていただければと願っています。

今年度、ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



6年生感謝会

3月5日（木）、6年生感謝会が盛大に開催されました。

感謝会はたくさんの笑顔で溢れていました。体育館いっぱいに笑い声が響き渡っていました。そんな感謝会になった要因は…？私は36人の6年生の姿だったように思います。各学年の発表や呼びかけに対し、常に明るく元気にリアクションを返し、笑顔を絶やすことなく会を盛りあげてくれました。主役である自分たちから、笑顔・笑いを全校に向けて発信してくれました。6年生のよさである【明るさ・エネルギー・ユーモア】を存分に発揮し、最後まで6年生らしく振舞ってくれました。

この感謝会は、【みんなの笑顔があふれる周布小学校～スマイル・フル～】の実現に向け、1年間、最高学年として全校を引っ張り続けてくれた36人の6年生に対する、下級生からの贈り物だったように思います。頑張ったからこそもらえる、頑張った者だけに与えられる素敵な贈り物です。6年生には、下級生からの贈り物をしっかりと胸に刻み、この日の嬉しさ、喜びを忘れることなく、自信をもって新たな世界へ旅立ってほしいと思います。

また、下級生をリードしながら、この感謝会を創りあげてくれたのは46人の5年生でした。その姿は来年度の周布小学校のリーダーにふさわしく、活躍が期待できる素晴らしいものでした。



令和8年度 4月の主な行事

- 8日（水）着任式 1学期始業式
- 9日（木）入学式
- 10日（金）給食開始
- 18日（土）学習公開日・PTA 総会・学級懇談会
- 20日（月）振替休業日（4/18分）
- 23日（木）全国学力・学習状況調査（6年生）

★あくまでも予定ですので、変更になることもあります。

